

## 第2回 World Baseball of Children 【NORTH FIGHT】 2022

### 大会概要（案）

Ver5.0

第一回大会は、全道各地より16チームに参加をいただき好評の下に終了いたしました。第二回大会はさらに素晴らしい大会にするとともに、この大会を通して、多くの少年少女が野球を愛し、又野球を通して夢を描けるような大会を創造していきます。又、当初の目標の通り、新型コロナウイルス禍ではありますが、できる限り海外や道外からのチームの招聘を目指すものとします。この大会の2大柱である、真剣な試合と仲間との交流を行って、他の大会にはないステージを創り上げてまいります。

#### 1. 名称

第2回 World Baseball of Children 【NORTH FIGHT】 2022

#### 2. 主催

NORTH FIGHT 実行委員会

#### 3. 後援・協力

〈後援〉

北海道空知総合振興局／岩見沢市／岩見沢市教育委員会／岩見沢商工会議所／岩見沢市観光協会／岩見沢市スポーツ協会／岩見沢ロータリークラブ／岩見沢東ロータリークラブ／栗沢ロータリークラブ／岩見沢ライオンズクラブ／岩見沢中央ライオンズクラブ／岩見沢グリーンライオンズクラブ／岩見沢メープルライオンズクラブ／岩見沢はまなすライオンズクラブ

（第2回大会に要請予定）

〈協力〉

岩見沢市軟式野球連盟

〈スペシャルバックアップ〉

北海道岩見沢緑陵高校野球部／北海道岩見沢農業高校野球部

北海道教育大学岩見沢校野球部

## 開催要項

(ア)目的 ～ 少年の健全なる心身の成長を促すために、北の大地北海道岩見沢に一堂に集い、野球の試合を通し交流を行う。市内のみならず全国からのチームを募集し、視野を全国に広く持たせるようにする。加えて、海外からのチームも誘致し、国際交流の一步を踏み出す。但し、新型コロナウイルスの流行により、招致チームや、開催方法に変更の場合があります。

## 4. 開催の意義

(ア)野球を通し心身の発育促進

- ① スポーツを通し発育促進
- ② 野球の底辺拡大

(イ)文化的交流

- ① 子供たちが全国はもとより海外の子供らとの交流を持つ

(ウ)経済の交流

- ① 全国各地及び海外などから岩見沢に目を向けてもらう
- ② 交流の第一歩を踏み出す

(エ)岩見沢の開基140年に向けて

- ① 開基140年は令和5年
  1. 令和3年 第1回大会 (プレ大会) 終了
  2. 令和4年 第2回大会 (プレ大会)
  3. 令和5年 開基140年記念大会
- ② 記念事業とする

## 5. 日程 (予定)

令和4年9月23日(金)～令和4年9月25日(日)

- ・9月23日 エキシビジョンスペシャルマッチ  
(道外や海外チームと岩見沢チームの試合)
- ・9月24日 開会式  
4会場にて予選を行う その他交流試合  
試合終了後に 交流会を行う
- ・9月25日 準決勝・決勝 その他交流試合  
閉会式  
野球教室

## 6. 試合の輪郭

(ア)参加チームは16チーム 参加人数320名程度

- ① 岩見沢 7チーム前後(岩見沢近郊も含め)

- ② 北海道 9チーム前後
- ③ 北海道外 0チーム前後
- ④ 海外 0チーム前後

(イ)敗者は交流戦を設ける予定

- ① 要望があればナイター交流試合
- ② 出来るだけ多くの試合ができるようにしてあげる～敗者同士のチームの交流戦をできるだけ多く組んであげる。

## 7. 会場

(ア)球場 (予定)

- ① 岩見沢市営球場 (岩見沢市若松町 127-1)・・・メイン球場
- ② あさぎり野球場 (岩見沢市緑町 6丁目)
- ③ みずほ公園野球場 (岩見沢市稔町 74番)
- ④ 栗沢球場 (岩見沢市栗沢町最上 546番地 1)
- ⑤ 北村多目的体育館『土里夢』(岩見沢市北村幌達布 5180-1)
- ⑥ 三笠ドーム (三笠市若草町 280番地)
- ⑦ 月形多目的アリーナ (樺戸郡月形町北農場 1)

(イ)雨天時は、会場を北村多目的体育館『土里夢』・三笠ドーム・月形多目的アリーナを使用して行う。

## 8. 海外や全国各地からの参加を要望

(ア)海外

- ① 新型コロナウイルスの状況によるが、可能なら数か国に参加を打診してみる
  - 1. オーストラリア
  - 2. 台湾
  - 3. アメリカ

(イ)全国

- ① 知り合いを通して参加の打診を行う

9. 試合のほかに

(ア)開会式、閉会式

(イ)交流会

(ウ)野球教室

① 野球教室の名称

『元埼玉西武ライオンズ 大窪 士夢(おおくぼ じゆ) 投手 野球教室』

② 野球教室の所要時間について 投手向け野球教室 1時間

③ 4 大窪君の紹介経歴

岩見沢第一アトムズー岩見沢リトルシニアー北海高校ー埼玉西武ライオンズ

(エ)ケア教室

10. 雨天の際の対応

(ア)会場を北村多目的体育館『土里夢』と三笠ドームに変更する。

(イ)試合時間を、一試合、1時間10分程度とする

(ウ)試合数の変更の可能性あり

11. 大会の告知

(ア)ホームページを軸として大会概要や、大会規定、申込書を閲覧可能にする

(イ)ホームページ アドレス <https://www.world-baseball-of-children.com/>

(ウ)その他 SNS の併用

\* ホームページ・SNS の運用を3月中旬より開始



12. タイムスケジュール

9月23日（金） 祝日

時間		イベント	場所	備考
13:00	14:30	エキシビジョンマッチ第一試合	あさぎり・みずほ球場他	
16:00	17:30	エキシビジョンマッチ第二試合	栗沢球場他	
19:30	21:00	エキシビジョンマッチ第三試合	栗沢球場他	
※ 試合を行いたい要望があれば、上記外にもできる限り試合を組むようにする				

9月24日（土）

時間		イベント	場所	備考
8:00	9:00	開会式	岩見沢市営球場他 3会場	
9:30	11:00	第一試合	岩見沢市営球場他 3会場	
11:30	13:00	第二試合	岩見沢市営球場他 3会場	
13:30	15:00	第三試合	岩見沢市営球場他 3会場	
17:30	19:00	交流会	北海道グリーンランド ランドホール	

9月25日（日）

時間		イベント	場所	備考
8:00	9:30	第五試合	岩見沢市営とあさぎり球場	準決勝
10:30	12:00	第六試合	岩見沢市営とあさぎり球場	決勝・ 3.4位 決定戦
12:30	13:00	閉会式	岩見沢市営球場	
13:00	14:00	野球教室	岩見沢市営球場	

**※9月24日、25日の試合の裏で、空き球場で敗者チーム同士の交流戦を行う**

World Baseball of Children [NORTH FIGHT]

〈運営趣旨（案）〉

**未来を担う青少年の育成は私達の使命です。**

**そして地域の魅力を高めていくのも私達の使命です。**

岩見沢市は、明治の産業革命期から昭和の高度経済成長を下支えした、莫大な量の石炭を産出した空知の中核都市で、東北以北最大の操車場を持つ鉄道の一大中継地でありました。その地の利に満ちた交通の要衝は、人やモノだけでなく、文化、情報、価値観を始め、あらゆるモノがこの地に集まっては各地へと拡がっていくハブの街として発展をしてきました。

それら要素は、多くの課題と共に環境が激変しつつある今もなお、脈々と受け継がれていると信じます。わが街に数多ある要素の中でも、過去から盛んであった野球もその文化的魅力の一つです。よってこの度は、未来に大きな可能性を秘める青少年を対象に、北海道内外のみならず、世界各国から岩見沢に集い、野球を通して切磋琢磨する環境を創造します。

これからを担う青少年は、「人やモノが集う街、文化薫る心豊かな街 岩見沢」で自らが熱中する野球を媒体とした各地との交流、そして国際的な交流を通し、変化の大きなこれからの時代を切り拓いていける「キラリと光る人材」へと育ててほしいのです。

これらの実現を目指し、令和3年、NORTH FIGHT は誕生しました。

更に高みを目指し、令和4年、NORTH FIGHT は飛躍します。